

きんかんにっしょく かんそくこうしゅうかい

金環日食2012観測講習会

たいよう かんさつ

～あんぜんに太陽を観察しよう～

1年になん回か、地球のどこかで日食（にっしょく）がおこります。5月21日の太陽がわっかのように見える「きんかん日食」がいばらきでみるすることができます。でも、太陽をそのままみることは、とてもあぶないことです。太陽をみる時は、「にっしょくグラス」を正しくつかったり、白い紙や地面にうつった太陽をみるなど、気をつけないとけません。そこで、3月31日に、にっしょくがどうしておこるのか、太陽をみる時にはどのようにしたらいいかを、「にっしょくグラス」や「ピンホール」という箱と穴をつかった太陽をかんさつする道具をつくりながらたいけんします。

★と き：2012年3月31日(土)【コース2：2時5分～3時35分】

★ばしょ：うしくし ちゅうおうこうみんかん しょうがいがくしゅうセンター

(茨城県牛久市柏田町1606-1 牛久市中央生涯学習センター 小講座室)

★ひとりでさんかできるのは小学5年生からです。

●ここからは、おうちの方にみせてくださいね。

★講座受講時間 14:05～15:35 (当日は13:55～14:05に小会議室前で受付をします。)

★コースの参加対象：小学生(小学5年生以下は保護者同伴)～高校生

★参加費：1組500円(資料代・材料費/1組につき1セット)

★募集定員：15名(先着順)

★申込期限：2012年3月27日(火)17:00 ※先着順、定員になり次第〆切

★持参品：はさみ、カッター、のり、セロテープ、筆記用具、定規

※あれば持参してほしいもの：1リットルの牛乳パック、ラップの芯、チップスターの円柱の空き箱など。

★主催：天文サークルCrescentMoon(クレセントムーン：各天文機関に属する天文ファン有志による任意組織)

★後援：日本天文愛好者連絡会(JAAA: Japan Amateur Astronomers Association), 天文教育普及研究会

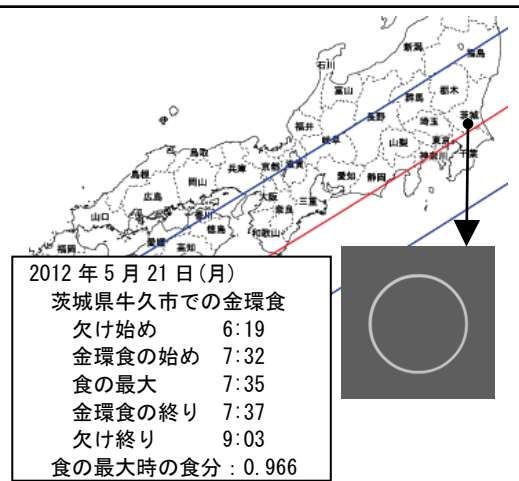
★カリキュラム

講師：飯塚礼子(日食情報センター)、友田哲(SF天文同好会)、
清田誠一郎(日本変光星研究会, 日本天文学会)

●講座2「金環日食と日食観測工作教室」【14:05～15:35】

1. 金環日食ってなあに?～日食と金環食
2. 太陽を観察する時の注意～皆既日食と金環食の違い～
3. ピンホール式投影器と日食おめんを作ろう
4. 太陽観察(センター前の広場にて)

※前後に大人向けの講座1と講座3を開催します。大人向け講座に参加の方も一緒に講座2に参加し、皆さんと工作をします。



★参加申込方法：電子メールにて、次の事項をお知らせください。

- ①参加者氏名 ②所属、学年 ③連絡先(e-mailアドレスと電話番号)

もうしこみ先：天文サークルCrescentMoon 担当・友田【e-mailアドレス ibaraki_inv@yahoo.co.jp】

※受付から数日以内に確認メールを返信いたします。携帯メールからお申込みの方は上記アドレスからの返信用メールが受信できるよう設定の確認をお願いします。

※どうしてもe-mailで申し込みができない方は往復はがきに、「コース2希望」と書き、上記①～③の必要事項と連絡先住所(返信用ハガキの表面に返信先の住所をご記入ください、裏面は白紙で。)をご記入の上、3月24日・必着〆切で総合事務局にお申込み下さい。【送り先】〒300-1205 牛久市東大和田町121-5 天文サークルクレセントムーン総合事務局 担当・友田